



一日一日を大切に、確かな成長と笑顔があふれる2学期へ

長かった夏休みが明け、校舎に子どもたちの元気な声とまぶしい笑顔が戻ってきました。夏休み中は、ご家庭や地域での温かい見守りとご支援をいただき、大きな事故もなく、子どもたちが充実した毎日を過ごせましたことに深く御礼申し上げます。心身ともに一回り大きくたくましくなった子どもたちを迎え、いよいよ実り多き2学期がスタートします。

① 勉強・遊び・学活を通して「楽しい学校」を創る

本校の学校教育目標である【みんなで創る楽しい学校】の楽しさとは、ただおもしろおかしく過ごすことではありません。授業で「わかった!」と知的好奇心を広げる楽しさ、休み時間に思いきり笑い合う楽しさ、学級活動などでみんなでより良い集団を創り上げる楽しさ等です。日々の生活の中に、子どもたちが輝く居場所と出番をたくさん創り出していきます。

② 行事を「こなす」から「成長のステップ」へ

修学旅行や自然学校、音楽会など、小ささまざまな行事があります。これらを単に「無事に終わらせる（こなす）」のではなく、準備や本番、振り返りを通して、子どもたちが主体的に考え、仲間と協働し、自信と自己有用感を高める機会とします。一つひとつの行事を、確かな成長のステップへとつなげていきます。

③ 基盤となる「安心・安全な学校生活」

子どもたちがのびのびと力を発揮するための大前提は「安心・安全」です。「失敗しても温かく受け止めてもらえる」心の安心感を育むとともに、体調管理や安全指導を徹底し、一人ひとりが安心して自分らしくいられる環境を整えます。

④ 長い2学期だからこそ「一日一日を大事に」

2学期は約4か月という最も長い学期です。「今日できたこと」「新しく知ったこと」など、日々の小さな積み重ねをしっかりと認め、子どもたちが毎日「今日も楽しかった、明日もがんばろう」と実感できる、充実感に満ちた毎日にしていきます。

【保護者の皆様・地域の皆様へ】

2学期も温かいご支援をよろしくお願いいたします。子どもたちの豊かな学びと成長は、学校・家庭・地域が手を取り合っこそ実現します。行事の参観をはじめ、日々の見守りや温かい励ましなど、2学期も変わらぬご理解とご協力をお願いいたします。

教職員一同、子どもたち一人ひとりの輝く笑顔と成長のために全力を尽くしていきます。実り豊かな2学期を、みんなで一緒に創っていきましょう!

心を育むコミュニティ～ふれあい奉仕作業への感謝～

8月22日（土）に地域の皆様や保護者の皆様の温かいご協力のもと、「ふれあい奉仕作業」を実施しました。

本校の「地域学校協働活動」における3本柱の一つである【心を育むコミュニティ】は、子どもたちが身近な人や自然に対する思いやりの心を持ち、自分たちの暮らす環境を大切に守っていかうとする姿勢を育む活動です。

当日は厳しい暑さの中、教室や廊下の窓拭き、校庭や校舎周辺の草刈りなど、隅々まで丁寧に作業を行っていただきました。皆様が汗を流しながら学校を整えてくださる姿は、子どもたちにとって「自分たちの学校が地域や保護者の方々に愛され、支えられている」ということを肌で感じることができた貴重な時間でした。

おかげさまで校舎は美しくピカピカになり、子どもたちが気持ちよく2学期のスタートを切るための最高の環境が整いました。地域の皆様、保護者の皆様の温かい愛情とご支援に、心より感謝申し上げます。



復活！たのうらクラブ～夏まつり開催～

8月23日（日）に父親クラブ「たのうらクラブ」主催の夏まつりが開催されました！

コロナ禍から長らく活動の休止を余儀なくされていましたが、今年ついに待望の復活を果たしました！当日はたくさんのお父さんが参加して下さり、子どもたちを喜ばせようと汗を流しながらも、お父さんたち自身も終始笑顔で楽しそうに活動されていた姿がとても印象的でした。

会場には小学生だけでなく、各自治会長の皆様やお母さんたち、高校生や中学生、幼稚園児まで幅広い年代が集まり、大いに盛り上がりました。プールからは水しぶきとともに



に弾けるような大歓声が響き渡っていました。美味しいかき氷やポップコーン、わたがしをたくさん食べていました！また、スーパーボールすくいやヨーヨー釣りも盛り上がりしていました。子どもたちにとって最高の夏の思い出となっただけでなく、世代を超えて地域全体がつながる赤穂西小らしい、温かい一日となりました。活気あふれる素晴らしい場を創り出してくださった「たのうらクラブ」の皆様、本当にありがとうございました。

